

## サークル活動完了報告書

サークル名	小さなことから		発表者	土井 晃之助
			リーダー	土井 晃之助
部署			サブリーダー	落合 豊和
活動期間	開始：平成 年 月 日	終了：平成 年 月 日	メンバー	近森、伊東、秋山
	会合状況			
所属長/推進メンバー	和田 愛子	所見欄		
レビュー担当者	(株)麻生 向野 早苗			

## テーマ

小さな事から～廊下の環境整備～

## テーマ選定理由

手術後の待機ベッドを廊下に置いている。多いときには、2・3台置いていることもあり、食事の配膳の時間と重なると配膳車も車椅子移動・歩行の妨げになっている。また、朝方は車椅子など所定の場所に収納されており比較的きれいに整理されているが日中になると廊下に乱雑になっている状態(収納場所の近くにもかかわらずに並べている)をしばしば目にするため、廊下の環境整備をテーマに設定した。

## 現状把握

介入前 昼の配膳時間に手術待機ベッドが出ていた数

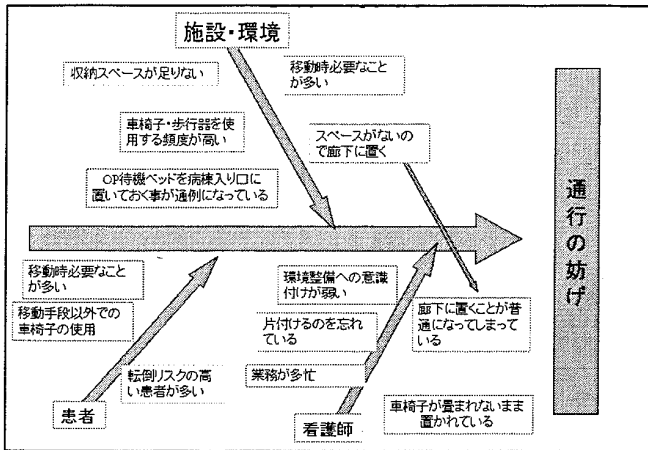
OP 件数	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
廊下に出ていたベッド数	1	2	3	2	2
廊下に出ていた車椅子・ポータブルトイレなど	14	16	13	13	16

- ・ 歩行時捕まるはずの手摺りが使えていない
- ・ 手術待機ベッドを廊下に用意しており配膳車が通ると一時的に通行できなくなる。
- ・ 病棟の入り口が狭くなり渋滞する
- ・ 収納場所の近くにもかかわらず廊下に置いている
- ・ 部屋によっては収納場所まで遠い
- ・ 総数に対して収納スペースが小さい

## 目標設定

- ・ 手術待機中のベッドを廊下に出さない
- ・ 廊下に置く車椅子は折りたたむ。また、部屋の入り口から約 50cm 離す
- ・ 身障者トイレの向かいの壁には置かない
- ・ 廊下に出ている物品の総数を減らす

## 要因解析



## 対策立案

## 対策実施

- ・ 手術後の待機ベッドを病室で待機させておく。
- ・ 車椅子・歩行器・ポータブルトイレなど使わない時は所定の位置へ入れる。
- ・ 身障者トイレの前には物を置かない。
- ・ 廊下に置く場合は入り口から 50cm 離す。
- ・ 収納時車椅子は折りたたむ。

## 効果確認

- 1 車椅子をたたんでいない台数
- 2 病棟入り口にベッドを待機させている台数
- 3 身障者トイレの向かいに置いている台数
- 4 廊下に出ていた総数
- 5 入り口から 50cm 以内に置いてあった台数

### 有形効果

Average	1	2	3	4	5
介入前	4.6	1.8	2.8	14.4	5.8
介入後	1.2	0	2.4	8.4	6.4
効果の有無	○	○	—	○	—

## 標準化

what	when	who	where	how
廊下の整理整頓に関して伝達	病棟集会	落合	病棟内	伝達
スタッフへの声かけ	常時	サークルメンバー	病棟内	声かけ

## まとめと今後の課題

### まとめ

- ・ 手術待機ベッドは廊下に置かない事を徹底し、通行の妨げになる事はなくなった。
- ・ 車椅子を整理整頓して片付け、畳んで収納する事で少しでも廊下を広く利用できるようになった。
- ・ 「入り口から約 50cm 離す」は守れておらず、置く場所も狭くなってしまうため期待できない。
- ・ 「身障者トイレ前には置かない」はできなかった。(置く場所も狭くなってしまう)

## 今後の課題

- ・ 『手術待機ベッドは廊下に出さない』、『車椅子・歩行器は整理整頓する』はできており、これからも継続してやっていく
- ・ 「入り口から 50cm 離す」はいらなかったかも
- ・ 身障者トイレの向かいに置かないは広さの面から考えて実現できそうにない。(車椅子・歩行器・ポータブルトイレ)